

## 平成26年3月期連結決算(米国基準)及び平成27年3月期連結業績予想(IFRS)ハイライト

(単位:億円)

経営成績	当期	前期	増減額		主な増減要因
	平成26年3月期	平成25年3月期		比率(%)	
収益	57,407	49,116	8,291	16.9	<b>【収益】</b> 化学品:石油化学品原料トレーディング回復 エネルギー:石油トレーディング数量増及び円安 金属資源:円安及び鉄鉱石数量増  <b>【売上総利益】</b> 金属資源:円安及び鉄鉱石数量増 米州:円安及びCinco Pipeの貢献 化学品:石油化学品原料トレーディング回復  <b>【販売費・一般管理費】</b> 円安による負担増  <b>【貸倒引当金】</b> 小口の集積 (前期 小口の集積)  <b>【利息収支】</b> バイトン1宛融資に係る過年度分未収利息 (前期 Codelco向け融資に係る繰延融資手数料)  <b>【受取配当金】</b> LNGプロジェクトからの配当金増加  <b>【有価証券売却損益】</b> 三井石油、QIWI、国際石油開発帝石株売却益ほか (前期 三国コカ、国際石油開発帝石株売却益ほか)  <b>【退職給付信託設定益】</b> 保有上場株式  <b>【有価証券評価損】</b> Valepar優先株、LNGプロジェクト宛投資 (前期 鉄鋼関連上場株、Valepar優先株ほか)  <b>【固定資産処分損益】</b> 油田権益、オフィスビル等に係る売却益 (前期 カナダ物流事業用土地売却益)  <b>【固定資産評価損】</b> 未開発石炭鉱区 (前期 豪州鉄鉱石事業 一部先行投資に係る減損)  <b>【暖簾減損損失】</b> 小口の集積  <b>【雑損益】</b> 探鉱費用、為替利益ほか (前期 探鉱費用、為替損失ほか)  <b>【持分法損益】</b> 減少・Valepar Vale税務関連連損 ・MLCC(カセロネス)投資評価損 増加・RRMC 販売数量増及び円安 ・Collahuasi 販売数量増及びコスト削減
売上総利益	8,599	7,904	695	8.8	
その他の収益・費用					
販売費・一般管理費	△ 5,747	△ 5,211	△ 536		
貸倒引当金繰入額	△ 100	△ 147	47		
利息収支	21	△ 12	33		
受取配当金	1,205	801	404		
有価証券売却損益	809	449	360		
退職給付信託設定益	21	-	21		
有価証券評価損	△ 189	△ 273	84		
固定資産処分損益	157	62	95		
固定資産評価損	△ 65	△ 123	58		
暖簾減損損失	△ 41	-	△ 41		
雑損益	△ 133	△ 309	176		
その他の収益・費用合計	△ 4,062	△ 4,763	701		
法人所得税及び持分法損益前利益	4,537	3,141	1,396	44.5	
法人所得税	△ 1,807	△ 1,583	△ 224		
持分法損益前利益	2,730	1,558	1,172	75.2	
持分法損益	1,737	1,762	△ 25		
非支配持分控除前当期純利益	4,467	3,320	1,147	34.5	
非支配持分帰属当期純利益	△ 245	△ 241	△ 4		
当期純利益(三井物産(株)に帰属)	4,222	3,079	1,143	37.1	
包括損益(三井物産(株)に帰属)	5,492	6,313	△ 821	△ 13.0	
営業利益(日本の会計慣行に基づく)	2,752	2,546	206	8.1	

一株あたりの配当金(円)	中間	期末	年間	配当性向
前期実績(平成25年3月期)	22.00	21.00	43.00	25.5%
当期(案)	25.00	34.00	59.00	25.5%
来期予想(平成27年3月期)	32.00	32.00	64.00	30.2%

キャッシュ・フロー	当期	前期
営業活動	5,215	4,614
投資活動	△ 7,045	△ 7,533
(フリーキャッシュ・フロー)	△ 1,830	△ 2,919
財務活動	△ 347	2,216
換算差額	176	643
現金・現金同等物の増減額	△ 2,001	△ 59

オペレーティング・セグメント情報(※1)	<売上総利益>			<当期純利益(損失)(三井物産(株)に帰属)>			
	当期	前期	増減	当期	前期	増減	主な増減要因
鉄鋼製品	511	422	89	181	△ 38	219	・鋼管取引堅調、円安効果 ・前期 鉄鋼関連上場株評価損
金属資源	1,936	1,614	322	956	915	41	・Vale税務関連損失、MLCC投資評価損 ・鉄鉱石事業堅調
機械・インフラ	1,155	1,068	87	266	170	96	・南米の自動車関連事業堅調 ・GEエンジン開発研究開発費負担
化学品	805	707	98	158	△ 15	173	・石油化学品原料トレーディング回復 ・前期 三井化学株式評価損
エネルギー	1,866	1,865	1	1,970	1,646	324	・LNGプロジェクト 受取配当金、持分法利益増加 ・油田権益及び株式の売却益
生活産業	1,117	1,117	0	192	130	62	・株式及び固定資産の売却益 ・前期 三井製糖株式評価損
次世代・機能推進	224	316	△ 92	49	47	2	・QIWI、Brightstar株式売却益 ・TPV Technologyテレビ事業不調
米州	775	660	115	138	124	14	・Mitsui Real Estate シニアリビング施設売却益 ・前期 MED3000 Group株式売却益
欧州・中東・アフリカ	221	156	65	48	△ 9	57	・Mitsui Real Estate Europe オフィスビル売却益
アジア・大洋州	125	105	20	352	275	77	・豪州鉄鉱石生産事業の持分業績増
合計	8,735	8,030	705	4,310	3,245	1,065	
その他及び調整・消去	△ 136	△ 126	△ 10	△ 88	△ 166	78	
連結合計	8,599	7,904	695	4,222	3,079	1,143	

※1 当連結会計年度より、従来次世代・機能推進セグメントに含まれていた物流インフラ事業を機械・インフラセグメントに、先端材料事業を化学品セグメントに、メディア事業を生活産業セグメントに、それぞれ移管しました。また、従来金属資源セグメントに含まれていた三井物産メタルズの鉄スクラップ等関連事業を鉄鋼製品セグメントの三井物産スチールに移管したほか、電力会社向けの一般炭物流を除く石炭関連事業をエネルギーセグメントから金属資源セグメントに移管しました。これらの変更に伴い、前連結会計年度のオペレーティング・セグメント情報を修正再表示しています。

平成27年3月期年間業績予想	平成27年3月期予想(IFRS)	平成26年3月期実績(米国基準)	財政状態	平成26年3月末	平成25年3月末	増減	【総資産】 現金減少に伴い流動資産は減少したが、円安による影響に加え、拡張・新規投資により投資・有形固定資産が増加。  【株主資本】 自己株式取得に伴う減少はあったが、利益剰余金の積上げ、円安に伴う外貨換算調整勘定の改善、未実現有価証券保有損益の増加により増加。
売上総利益	8,500	8,599	総資産	110,013	103,246	6,767	
販売費・一般管理費(※2)	△ 5,800	△ 5,847	株主資本	35,864	31,818	4,046	
利息収支	△ 200	21	有利子負債(現預金等控除後)	32,244	28,394	3,850	
受取配当金	1,100	1,205	ネットDER(倍)	0.90	0.89	0.01	
有価証券・固定資産関係損益等	0	559					
法人所得税及び持分法損益前利益	3,600	4,537					
法人所得税	△ 1,900	△ 1,807					
持分法損益	2,300	1,737					
非支配持分帰属当期純利益	△ 200	△ 245					
当期純利益(三井物産(株)に帰属)	3,800	4,222					
EBITDA(※3)	8,500	7,986					

※2 貸倒引当金繰入額を含む。

※3 売上総利益-販売費・一般管理費+受取配当金+持分法損益+減価償却

(注) 本資料における業績予想や将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料発表日現在における将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、決算短信18ページの(2)平成27年3月期連結業績予想を、将来に関する記述に係る注意事項については21ページの【注意事項】をご覧ください。

<参考>	主要指標推移	当期	前期
	為替(円/米ドル:期中平均)	100.49	83.32
	為替(円/豪ドル:期中平均)	92.91	85.89
	金利(円TIBOR3M平均)	0.22%	0.31%
	金利(米ドルLIBOR3M平均)	0.25%	0.37%
	当社連結油価(米ドル/bbl)	\$110/bbl	\$114/bbl
		平成26年3月末	平成25年3月末
	為替(円/米ドル:期末レート)	102.92	94.05
	日経平均(期末終値)	14,827.83	12,397.91